

## アニュアルレポート2007を発行

新日鉄は「アニュアルレポート2007」を発行した(日本語版 本年8月、英語版 本年9月)。当社のアニュアルレポートは、年次報告書と会社概要を兼ねており、経営方針、業績、各事業セグメントの概況、環境・社会への取り組みなど、会社の経営状況について幅広く記載している。

本年度版の基本コンセプトは『Will』(意志)。鉄鋼需要の新たなステージへの発展や企業の統合再編など、業界を取り巻く環境が大きく変化している中で、当社の経営方針・戦略をステークホルダーの皆様へ積極的に発信し、共感を持っていただくことを狙いとしている。

表紙には当社の競争力の一つである電磁鋼板から造られるモーターコアを使用。『Will』の持つ力強さと、当社が製造業の国際競争力の一翼を担っているという自負を表現した。

社長メッセージでは、「総合力ナンバーワンの鉄鋼会社」に向けた、持続的な利益成長の取り組みを述べている。

当社への理解を深めていただくツールとして、国内外の株主、機関投資家、お客様、学生、地域市民などさまざまなステークホルダーの方々にぜひご覧いただきたい。

● 当社ホームページでも PDF ファイルで公開している。 [http://www0.nsc.co.jp/book/pdf/all\\_anu\\_0703.pdf](http://www0.nsc.co.jp/book/pdf/all_anu_0703.pdf)



## 環境・社会報告書2007を発行

新日鉄は本年9月に「環境・社会報告書 - Sustainability Report - 2007」を発行した。「アニュアルレポート2007」と併せて、「環境・社会・経済」をカバーする“CSR報告書”となる。

本年度版は、「環境」と「社会」に関するバランスの取れた枠組みを維持しつつ、地球温暖化対策がG8などでの政治課題になりつつあることを踏まえて、2013年以降のポスト京都議定書に向けて当社をはじめ鉄鋼業界が目指している革新的な技術開発や技術移転に関する国際的な取り組み(セクトラル・アプローチ)について重点的に記載した。

「環境報告」では、(1) 地球温暖化対策の推進 (2) 循環型社会構築への参画 (3) リスクマネジメント・環境会計を紹介している。

また「社会性報告」では昨年同様、株主・投資家、お客様・調達先の皆様、地域社会の皆様、子どもたち、従業員といったステークホルダー別にさまざまな取り組みを記載している。

表紙および中扉のデザインは、当社が鉄鋼業という動脈産業でありながら、同時にリサイクルという静脈産業の役割も果たして循環型社会の構築と水素社会の実現に貢献していくという、21世紀型の新たな社会システムデザインを表現している



● 発行予定部数は 24,000 部。当社ホームページでも公開している。 <http://www0.nsc.co.jp/kankyou/>